

令和8年度第1回保呂羽山少年自然の家協働会議 会議録

1 日時・場所

令和8年4月30日（木） 午前10時から

保呂羽山少年自然の家 1階 ジュピター（視聴覚室兼研修室）

2 出席者

(1) 【委員】 6名

高橋博秋（会長）、小野詠子、高倉正人、阿部美紀子、加藤敦美、佐藤友治

(2) 【秋田県教育庁生涯学習課】 2名

課長 内田鉄嗣、社会教育主事 三浦洋平

(3) 【保呂羽山少年自然の家】 6名

所長 武藤浩紀、副主幹（兼）チームリーダー 小松正典、主事 茂木陽大、主任社会教育主事（兼）チームリーダー 矢尾健、主査（兼）社会教育主事 北畠良晴、社会教育主事補（兼）シニアエキスパート 村上友一

3 次第

(1) 開会

(2) 委員及び職員紹介

(3) 所長あいさつ

(4) 会長あいさつ

(5) 議事

(6) 生涯学習課長あいさつ

(7) 閉会

4 発言要旨

- ・クマ対策についてどのようなことを行っているか。
- ・利用者アンケートにおいて、指導や事前打ち合わせの満足度が高い一方で、施設設備と食事の満足度が低いことが課題である。
- ・昨年度実施された「雪ん子体験」や「大人のアウトドア塾」など、各主催事業の申し込み状況や実際の参加人数はどの程度であったか。
- ・今年度から夏期の団体受入れを停止しているが、前後の時期の予約が混雑するなどの影響は出ているか。
- ・夢のアトリエの出前講座メニューに防災が載っているが、基本的なプログラムは決まっているか。